

【別紙】

小麦の生育状況と赤かび病防除について（5月11日現在）

農業普及技術課農業革新支援担当

1 小麦の生育状況

小麦の生育は概ね平年並みで進んでいます（表1）。

県内の多くのほ場で出穂が始まっており、生育の早いほ場では間もなく開花が始まる見込みです。

表1 小麦の生育ステージ（岩手県 生育診断予察圃）

地域	品種	は種年次	出穂期（月/日）	開花期（月/日）	成熟期（月/日）
紫波町	ゆきちから	7年	5/9	(5/17)	(6/25)
		平年	5/9	5/17	6/25
		差	±0	[±0]	[±0]
一関市	ゆきちから	7年	5/6	(5/16)	(6/25)
		平年	5/6	5/16	6/25
		差	±0	[±0]	[±0]

※ 平年値は令和2年～6年播種の5か年平均、（ ）は平年の生育ステージの推移に基づく予測日。

2 赤かび病防除について

間もなく赤かび病防除で最も重要な**1回目の防除適期（開花始～開花期）**を迎えます。ほ場ごとに開花の観察をこまめに行い、適期に1回目の防除を行ってください。

2回目の防除適期は1回目の防除時期の7～10日後です。

防除適期に降雨が多い場合は、短い晴れ間を利用するなど**適期に散布することを優先**し、実施してください。



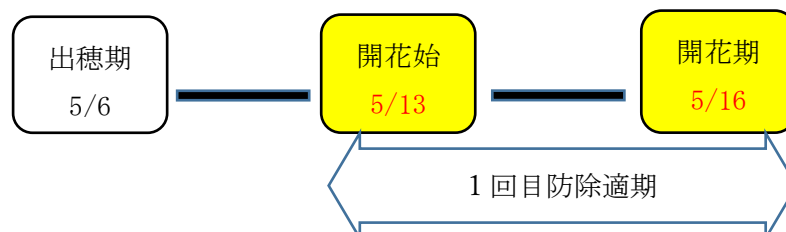
【開花始】  
開花を始めた時期

【開花期】  
1穂について数花開花を認めたものが、  
全穂数の40～50%に達した日

3 出穂期から開花始及び開花期までの目安

開花始から約3日で開花期を迎えます。この期間が1回目の防除適期です。出穂期以降は、ほ場毎に開花の観察をこまめに行い、開花始・開花期をしっかりと把握・記録し、適期に防除しましょう。

【例】 出穂期が5/6のゆきちからの場合



※アメダス地点の日平均気温による開花の予測（H24 古川農試参考資料に基づく積算）